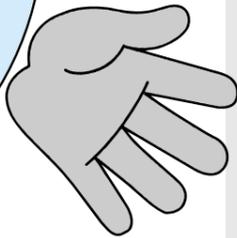


スポーツを趣味として



グラウンドゴルフは、ゴルフをアレンジした新しいスポーツです。文部省の生涯スポーツ推進事業の種目のひとつとして登場し、全国的に普及しています。

難しいルールは一切なし、老若男女、だれでもできる軽スポーツです。

広いグラウンドでホールインワン。あの「コキーン」という音を一度知ったらやめられません。また、お互いに信頼が生まれ、多くの友ができること請け合いです。スポーツを趣味として長生きしてみたいものです。

私たちの協会は、平成11年10月に設立しました。現在の会員は137名で、心身の健康増進と、地域の融和および会員相互の親睦を図ることを目的としています。大会は毎年、5月、7月、10月に白石川緑地公園で開催する予定です。

皆さんも当協会に加入し、気軽にチャレンジしてはいかがでしょうか。

問合せ：林 茂 ☎25-3075

市民文芸 応募方法

一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0257白石市字亘理町37-3、白石市情報センターへ。短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

高橋辰男選

ギリシア紀行映ればなつかし南国のブーゲン
 ビリア咲くアテネの丘が 赤柄とし
 大寒に母が夜なべに糯米を石臼にひけば寒晒
 出る 佐藤 登
 犬走り猫走りたりと言う人のありて花咲け
 り茶飲み話に 山田 濱
 風もなく桜満開の城山に年に一度の坂のぼり
 行く 佐藤 とく
 馬鈴薯も漸く時き終え痛む腰伸ばして次の種
 を買いこむ 岩松 貞子
 ほのぼのと心優しきひとの如佗助椿しとやか
 に咲く 大槻 正兄
 農作業少しはずめば膝痛む年輪積みし老いの
 証しか 高野 伝
 モーツアルトの春のよるこび歌いしは戦時中
 なりき若き日遠し 岡崎 澄子
 ボケ防止にアルファベットを習いたり二十六
 文字成せば成るなり 斎藤 光子
 眠れずに貨車の行く音聞く今宵寝返りばかり
 いく度も打つ 黒沢 修子
 評 一首目。かつて旅行したギリシャ。テレ
 ビでその美しい風景が映され、思い出が鮮明
 によみがえった。二首目。昔は製粉機などは
 なく、手で回した石臼を「かべす」と呼んだ。
 珍しい歌材だ。三首目。軒下などをなぜか犬
 走りという。そこを猫が走ったことについて話に
 座が盛り上がる。

俳壇 遠藤秋尾選
 花辛夷しんぎ美しくありにけり 佐藤 周子
 春水の淀みに揺らく武家屋敷 制野 リ工
 天守閣空に浮かべて花の雲 岩澤 伍峯
 歌右衛門逝きて淋しき春芝居 山家 弘子
 花の山一度は巡る句碑の丘 高橋 正男

柳壇

山田風流選

老いて尚水句に親しみ春燈火
 鳥啼りただ漣の残るのみ 三浦 愛嶺
 茎立の生命力をもらいけり 日下 文
 吹く風に散り初めたる梅の花 高子たちばな
 初恋の痛みを遠し春の夢 大庭 良子
 評 一句目。夕やみ迫るころ、こぶしの花が
 白く浮くように美しい。二句目。白石の武家
 屋敷は流れに沿って、今なお昔のままに建っ
 ている。その流れのよどみに映る武家屋敷が
 揺らぐ水面に映しているのだ。三句目。花と
 いえば俳句では梅の花。満開の城山の桜の上
 に天守閣が空に浮かんでいるように見える。
 一年に一回の花とお城の風景。

新緑に心とからだリフレッシュ 米沢 礼子
 花むしる新人社員の初仕事 大沼 妙子
 カルテ待つ待合室の養生訓 日下 猛
 よい妻に出逢い荒波五十年 佐藤 武雄
 酒の愚痴ポロリポロリとて本音 草野 清
 一点が重い白河越えの関 四竈 英夫
 特売へ昨日の顔にまた出合い 小野嘉津子
 みな可愛いもらう小犬の決めかねる 川村 静恵
 卵酒薬のわりに酔いまわる 平間 大恵
 なんとなく母に似てきた妻の愛 鈴木 希市
 評 一句目。目には青葉・・すがすがしい
 新緑に心洗われる。感動する感性は常に持ち
 たい。二句目。確保場所を見れば、新人社員
 の気配りが分かるというもの。あだおろそ
 かにできない。三句目。病院に通うよう
 になってからの養生訓、後悔は先に立たず。皮
 肉がよく表現されています。

カロライナの

国際コーナー

International Corner



4月22日から26日まで、ハーストビル市から市民団が来白しました。今年の市民団は26人で、ハーストビル市の市長と助役も参加しました。

白石滞在中にいろいろな所を見学し、ハーストビルの皆さんは、日本の文化や歴史をより深く理解されたことと思います。

ハーストビル市長のビル・ピカリング氏は、白石とハーストビルが姉妹都市になる以前にも市長をされていました。白石について話を聞いたり、写真を見たことはありましたが、白石を訪問されるのは初めてでした。ピカリング市長に白石の印象を尋ねました。

「日本はとても古くて、面白い歴史と文化があります。白石には、その歴史を伝えて、文化を守っている施設がたくさんあり、素晴らしいと思います。オーストラリアは比較的新しい国で、残念ながら日本のような歴史と文化はありません。」

今回の市民団の中に、1994年の姉妹都市提携の際にも来白した方が2人います。そのときは白石城、キューブ、アテネなどはまだなかったそうです。

7年で白石が大きく変わり、発展したことにとっても驚いていました。

ハーストビルの皆さんは白石でとても充実した時を過ごしました。きっと白石は市民が自慢できるまちでしょう。



私たちも応援しています

国体ボランテニア②

キューブ新体操教室



(代表指導者：日下イサヲさん談)
 私たち「キューブ新体操教室」は、昨年のリハーサル大会と同様、国体の開会式で「蔵王の四季」をイメージした集団演技を披露し、選手の皆さんを歓迎します。

なったと思います。また、観客の皆さんからは「とても良かった」との声を聞き、指導者たちも感動していました。

リハーサル大会では、演技の出来はともかく、教室の生徒と親と一緒に演技ができたことは、お互い生涯にわたってのよい思い出に

教室のメンバーは現在、4歳から中学3年生までの約60人で、毎週土曜日の午後に練習をしています。昨年秋の県中学新体操新人大会女子団体で白石中学校が優勝するなど、教室の子供たちは着実に成果を上げています。



今年の国体でも、教室の生徒と親と指導者が一体となつて、精いっぱい演技をしたと思います。現在は、昨年より以上のものを目指して、リハーサル大会での演技を手直ししているところです。

市民の皆さんも、市民一人一役という気持ちを持って、遠くからおいでになる選手たちを温かい気持ちでお迎えし、心からの声援を送ってほしいと思います。

成功させよう！みやぎ国体白石市は「新体操競技」と「山岳競技」の開催地です。